



経営理念 報恩・感謝 至誠一貫



社報
内外美装

発行元：(株)内外美装 労働安全衛生委員会
〒803-0822 福岡県北九州市小倉北区青葉2-1-15
Tel 093-571-4563 FAX 093-561-0097
HP <http://naigaibiso.jp> E-mail naigaibiso@naigaibiso.jp
発行責任者：河村 隆一 発行者：藤本 幸夫
馬場 一榮



皆様、あけましておめでとうございます。旧年中は社報のご愛読頂きましてありがとうございます。この2009年1月号で3回目のお正月を迎えることができました。今年も益々内容を充実させて皆様楽しく読んでいただけたらと思いますので宜しくお願い致します。

さて、大変厳しい寒さの年越しとなりましたが、風邪などで体調は崩されていませんか。まずは年頭にあたり、代表取締役河村社長より皆様へご挨拶を申し上げます。



代表取締役 河村 隆一

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、ご家族共々新しい一年の元旦正月迎えられ過ぎました事をお喜びお祝い申し上げます。また、兼ねてから皆様方には各事業所及び現場に於いて、大変ご苦労を頂いておりますこと、誠にありがとうございます。おかげさ

新年のお慶びを 申し上げます



までお客様からは、お褒めの言葉や感謝の言葉を頂き、企業責任の堅持、信用性の確保において会社経営の大きな力となっており、その様な労使一体の努力の中で、昨年来のマスコミ、メディア報道による金融経済情勢は私たちに決して明るい将来展望を与えてくれる状況ではありません。まして、年金問題や後期高齢者医療制度等々官僚のいかさまや悪法がまかり通っており、はなはだ残念至極であります。

このような暗い話題だらけですが、世を嘆いていても物事は変わりません。変える努力が必要で、幸い私たちに生きる喜びがあります。明るく朗らかに笑う事ができます。希望も持てます。

この一年様々に厳しいことがあるかと思いますが、是非前述の様に何かあっても良い方



最後に皆様とご家族のご健康、ご繁栄をお祈り申し上げます。どうか日々が無事無難であります様に。

本年もご安全に。

インフォメーション

北九州市緊急経済

雇用対策室設置

不況の深まる中、馬場顧問より現在の北九州市の対応について調べていただきました。

北九州市は平成20年10月17日に「北九州市緊急経済対策本部」を設置し、緊急に取り組むべき課題について対応してきました。

今後、経済情勢の後退が予想される中、地域企業の経営環境悪化に対する一層の支援、企業の雇用調整など市内雇用環境の変化に対する支援等、様々な諸問題に機動的に対応するため作業経済局内に「緊急経済・雇用対策室」を設置しました。

業務内容は

- 北九州緊急経済対策本部の運営。
- 経済・雇用対策の推進に関する施策の企画立案。
- 経済・雇用対策の推進に関する事業の総合調整。
- 経済・雇用状況の把握。（地域企業の業績、経営状況等）
- 企業の倒産、撤退に対する対応策の検討、実施。
- 国の経済対策との連携。
- その他経済状況の安定に必要な対策意に対する事項。

また、この対策本部を立ち上げてからの11月、12月で7000件以上の相談があり、これは通常の10倍以上の数になります。

北九州市の北橋市長は、年頭の挨拶で、「北九州市が全国の都市の中で、一番早く不況から脱却するということを持って前進することが大事であり、悲観論にとらわれることなく、環境モデル都市や小倉都心と黒崎副都心が街づくり3法の指定を受けたことなどをチャンスとして取り組んでほしい。」と訴えました。

このように、国や各自自治体は、経済対策や雇用対策を次々と打ち出しています。当社としても、この厳しい経済状況を受け止めこの不況を乗り越えるよう皆さんと一致団結してがんばっていききたいと思っています。

特集 厄除け・節分



プチ雑学

2月3日は節分ですね。ついこの間お正月上では新年を迎えましたが、暦の上ではこの節分を年変わりの日として考えます。

■豆まき

節分には、炒った豆を年神に供えたあと、その豆を年男（その年の干支の生まれ）が「鬼は外、福は内」といいながらまきます。このとき蒔かれた豆を自分の年の数だけ、あるいは年の数+1だけ拾って食べると、その年の厄を払い、一年の無病息災を願う風習があります。

■どうして豆をまくの？

日本では昔から穀物や、果実には「邪気を払う霊力」があると考へられていて、豆を蒔くことで豆

の霊力により邪気を払ふということなのだそうです。

豆まきの起源は平安時代の方違え（かたがえ）の中の豆打ち（まめうち）なのだそう。これは平安時代には節分の日に翌年の恵方にある家に宿を取る風習があったのだそうです。それが時と共に簡略化され、家の中の恵方にある部屋に移るという形式になり、移る部屋に入る前に豆を蒔いて邪気祓いをするようになったみたいです。

■場所によつては

節分と云えば「福は内」「鬼は外」といいながら豆を撒くのが一般的です。お父さんが鬼の仮面をかぶって鬼役をやったり、家族みんなで元気に豆を蒔いたり。鬼の仮面と云えば本格的

編集後記

新年あけましておめでとうございます。今年も宜しくお願いします。皆さんに報告があります。去年11月のソフトボー

なものは怖いんですけど、最近はいよいよ鬼もいて...なんて思っていたら面白いことを聞きました。なんと「鬼は内」という地域があるのだそうです。これは鬼を悪とみなさない地域や鬼をお祀りする神社でのしきたりだとか。日本は八百万神といつて本当にたくさんの神様がいてとされていまから鬼にも神様になれるチャンスがあるのかもしれないですね。



ル大会ですが、残念ながら敗退してしまいました。3連覇を目指していたのですが残念でした。今年はいよいよ練習に励みます。

